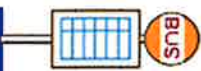


バスに乗って、出かけよう。



Happy Ride in Shizuoka Project

～小学生バス無料デーの実施～

ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会
(事務局：静岡県バス協会、県地域交通課)

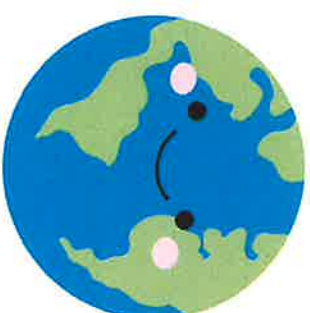
富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



目的

- 小学生を中心とした地域住民のバス利用の促進
- 地域の足を支える運転従事者に「感謝とリスペクト」する
気持ちを育み、将来にわたり社会全体で地域公共交通を支え
る意識を醸成
- 皆でバスに乗り合うことによる環境負荷の低減



実施概要(案)

概要

小学生のバス利用を促進し、バス利用者の増加につなげるため、
県内全ての小学生を対象にバス無料デーを実施する。
(全県規模の実施としては前例のない取組)

項目	内容
対象者	県内の全小学校 524校 約178,000名 (国公立・私立小学校、特別支援学校含む)
実施予定日	令和6年12月7日(土)～8日(日) 2日間
対象路線	県内乗合バス事業者路線(貸切、観光バスを除く) 市町自主バス路線(実施可能な市町)
主催	ハッピーライオン静岡プロジェクト実行委員会(令和6年4月24日設置) 構成員：国、県、市町、(一社)静岡県バス協会、乗合バス事業者 事務局：静岡県バス協会、県地域交通課
オプザーバー	静岡鉄道株式会社、静岡県地球温暖化防止活動推進センター

【参考】費用と経済効果

※2023年11月にしずてつジャストラインが静岡市で実施したフリー乗車券の発行・配布した実績をもとに記載

項目	内容	詳細
費用	1,069,020円	(内訳) ・乗車券印刷代 537,600円 ・チラシ印刷代 (郵送料含む) 466,000円 ・乗車券郵送代 65,420円

効果 1,236,552円

フリー乗車券利用者の同伴者 (大人) 利用者数
×定期外平均単価201円×往復として算出

静岡市内	
学校数	95校
児童数	31,751名

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

実施概要(スケジュール)

月日	内容
4月24日	ハッピーライン静岡プロジェクト実行委員会の設立
5月中旬～	各学校に小学生バス無料デーの実施通知、校長会等での説明 (県)
5月下旬～	市町地域交通会議等での説明 (県)、運賃協議会での承認 (市町)
6月～	実施路線の特定、特設サイトの開設、沿線の公的施設等への協力依頼
10～11月	各学校経由で小学生に無料デー啓発チラシ (兼フリーチケット) を発送 各種広報、啓発イベント等の実施、プレスリリース (11月中旬頃を予定)
12月7～8日	小学生バス無料デーの実施
～1月下旬	利用者アンケート等のとりまとめ (効果検証)

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに





バスにのって、でかけよう。

小学生バス 無料デー

小学生は
無料「0円」で
何回でものれ
るよ！



Happy Ride in Shizuoka Project



実施予定日 令和6年12月7日(土)～8日(日)

- ・期間中、静岡県内の小学生は無料で何度でも乗車できます。
- ・無料乗車エリアは、静岡県全域です。
- ・対象路線は特設サイトに掲載していきます(特設サイトは6月以降OPEN予定)
- ・各家庭にお知らせするリーフレットは、11月中旬頃に各学校にお送りします。



実施の目的

- ・小学生のバス利用を促進し、バス利用者数の向上を目指します。
- ・地域の足を支えるバスドライバーに「感謝とリスペクト」する気持ちを育むことで、地域公共交通を支える意識を醸成します。
- ・皆でバスに乗り合うことにより、CO2の削減を目指します。



山間地などまちから離れた場所に
住む人々の移動手段を守ります。



お年寄りや体が不自由な人の移動
手段を守ります。



バスは環境にもやさしい
乗り物です。

(CO2の排出量は自家用車の半分以上)

バスに乗ると、
こんなに
「いいコト」が
あるよ！

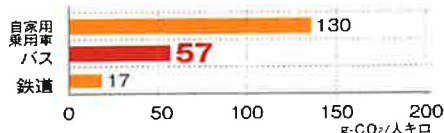


雨の日に道が混むのを和ら
げたり交通事故を減らす効
果があります。



地域の人と乗り合うことで
コミュニケーションが
生まれます。(運転手さんに
感謝の気持ちを伝えることも
大切です。)

【図E】 輸送量当たりの二酸化炭素排出量(旅客)
(令和元年度)



国土交通省HP「環境運輸部門における二酸化炭素排出量」

主催 ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会

(国土交通省中部運輸局静岡運輸支局、静岡県、(一社)静岡県バス協会、乗合バス事業者、市町)

(問い合わせ) 静岡県交通基盤部地域交通課 054-221-3186